

2026年度 通信教育実施計画

教科	地理歴史	科目名	歴史総合	単位数	2 単位
教育目標	1 8 世紀以降の世界と日本の歴史を理解し、近代化・国際秩序の変化や大衆化・グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の地域および世界の歴史との関連性について考察する。				
スクーリング	2 時間	合格時間数	2 時間	教科書名	東京書籍 歴史総合
レポート	6 通	合格通数	6 通	副教材名	なし
メディア学習	6 通	合格通数	6 通	その他教材	なし
評価	5段階評価、観点別評価の実施			単位認定試験	9月・2月

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習
4月	第1章 歴史の扉 第2章 近代化と私たち 1 節 近代化への問い 2 節 アジアの繁栄と西洋近代の形成	産業革命による経済・社会の発展と、アジア（中国、日本）と欧米社会との接近を通して、グローバル化の始まりを理解する。	前期 1 回	NO.1	NO.1
5月	第2章 近代化と私たち 3 節 世界の一体化と多様な近代化 4 節 近代化と現代的な諸課題	欧米の市民革命や日本の明治維新・立憲体制の確立から国民国家の形成を、欧米の植民地政策や日清・日露戦争から帝国主義を理解する。		NO.2	NO.2
6月	第3章 国際秩序の変化や大衆化の私たち 1 節 国際秩序の変化や大衆化への問い 2 節 第一次世界大戦と大衆社会	第一次世界大戦後の新しい国際秩序の形成と日本の立ち位置について、大衆の政治参加と社会運動の発展、大量消費社会と大衆文化の進展について理解する。		NO.3	NO.3
7月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
8月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月	第3章 国際秩序の変化や大衆化の私たち 3 節 経済危機と第二次世界大戦 4 節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	世界的経済不況から第二次世界大戦への勃発について、第二次世界大戦後の国際秩序の再編成から生じた現代に続く諸課題について理解する。	後期 1 回	NO.4	NO.4
11月	第4章 グローバル化と私たち 1 節 グローバル化への問い 2 節 冷戦と世界経済	冷戦体制での軍拡競争や核兵器管理などの対立の激化や第三世界の躍進について、日本の高度経済成長をはじめとした経済発展とその歪みについて理解する。		NO.5	NO.5
12月	第4章 グローバル化と私たち 3 節 世界秩序の変容と日本 4 節 現代的な諸課題の形成と展望	冷戦後の新たな国際秩序、経済・政治・宗教など様々な要因による地域紛争、通信技術の進展による世界の一体化など、現代社会の諸問題について理解する。		NO.6	NO.6
1月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
2月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			